

株式会社 JUNTEN BIO への投資について ～「みずほベンチャーデットファンド」の初号案件～

株式会社みずほフィナンシャルグループ（執行役社長：木原 正裕）の連結子会社であるみずほキャピタル株式会社（社長：大町 祐輔、以下「みずほキャピタル」）は、株式会社 JUNTEN BIO（代表取締役 河南 雅成、以下「JUNTEN BIO」）に対し、「みずほベンチャーデットファンド」（以下「本デットファンド」）を通じた投資を実行しました。

スタートアップ企業の多様な資金調達ニーズに応えるために、みずほキャピタルと株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、新株予約権を付与した社債で資金供給する専用ファンド「みずほベンチャーデットファンド」（総額 100 億円）を 2023 年 8 月 30 日に設立しており、本件はその初号案件となります。

なお、スタートアップ企業向けのデット専用ファンドは、メガバンク系ベンチャーキャピタルとして初の取り組みです。

みずほキャピタルは、JUNTEN BIO が開発する細胞医薬品が、人々の QOL (Quality of life = 生活の質) 向上と医療費負担の軽減に寄与し、健康長寿社会実現のための課題解決を図るものと高く評価し、日本発の新たな細胞治療で世界の医療に大きな貢献を果たすことに強い期待を寄せています。

JUNTEN BIO の資金調達ニーズに対し、新株予約権付社債を通じた投資を行うことで、希薄化を抑えながら同社の一層の成長を支援します。

政府が「スタートアップ育成 5 か年計画」を掲げ、スタートアップ企業に対する資金供給の社会的意義が増すなか、〈みずほ〉は、スタートアップ企業向けにエクイティとデットの両面で支援することで、これまで以上にリスクマネーを積極的に供給し、日本経済の再興・持続的成長に貢献していきます。

■ 「みずほベンチャーデットファンド」の概要

正式名称	みずほベンチャーデットファンド投資事業有限責任組合
運営会社	みずほキャピタル
出資金総額	100 億円
LP 投資家	みずほ銀行
投資対象	IPO を展望する有望スタートアップ企業 特に社会課題解決が期待されるイノベーション領域にフォーカス
設立日	2023 年 8 月 30 日

■ 「株式会社 JUNTEN BIO」の概要

会社名	株式会社 JUNTEN BIO
代表者名	代表取締役 河南 雅成
所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町 2 丁目 1 番 1 号大手町野村ビル 20 階
設立年月日	2018 年 6 月
資本金	100 百万円
事業内容	細胞医薬品・再生医療等製品の研究開発
URL	https://junttenbio.co.jp/

以 上